

#### 4 変わりゆく年中行事

(1) 年中行事に影響を与えたもの

① 暦の変化（旧暦から新暦へ）

- ・新暦で実施 → 例：正月行事
- ・月遅れで実施 → 例：盆行事
- ・旧暦で実施 → 例：十五夜、十三夜

② 交通の発達、社寺の観光地化

- ・例：初詣の盛行…現在行われているような遠方の有名社寺への参詣は、鉄道交通が発達した明治中期以降のこと。昭和初期には、まだ初詣という言葉もなかった。

③ 高度経済成長、農業の機械化、農業人口の減少

- ・農作業に関わる行事（農耕儀礼）のほとんどが消滅。  
例：蚕の休み餅、オコアゲ餅、マンガ洗い、農休み、秋上げ、アナップサゲ

④ 生活環境の変化

- ・例：河川へのごみ投棄の禁止 → 家庭での七夕の笹飾りが衰退
- ・例：アパート、マンション住まいの増加 → 五月節供の鯉のぼりが減少

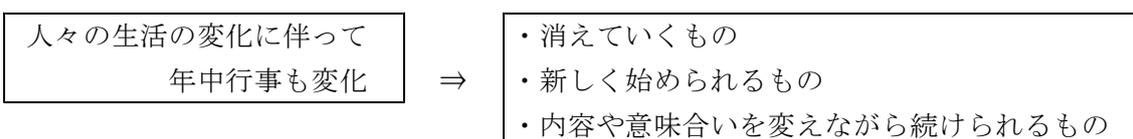
⑤ 核家族化、少子高齢化、人口の流動化、過疎化

- ・地域を挙げて行われてきた行事の衰退。  
例：鎮守の祭礼の縮小。神楽、獅子舞などの民俗芸能の衰退。

⑥ 年中行事の商品化

- ・例：正月飾り、おせち料理、七草セット、節分セット、恵方巻き、盆飾りセットなどの販売 → 地域性の希薄化、消失

(2) 年中行事のこれから — 継続される年中行事 —



① 子供達の育成や地域おこしに活用される行事

- ・ドンドン焼き、地蔵祭り、夏祭り、ハロウィン など

② 身近な人への贈答に関わる行事

- ・中元、盆の帰省土産 → 夏ギフト
- ・歳暮、年始の手土産 → 冬ギフト

③ 家族の記念日的な行事

- ・成人の日、三月節供、端午の節供、母の日、父の日、敬老の日、七五三 など

④ ホームパーティー的な要素を含む行事

- ・正月、彼岸、盆、クリスマス など

⑤ 食が中心となる行事

- ・七草、エビス講、節分、土用の丑の日、十五夜、冬至 など